

Editorial

読者の皆様へ



シーメンス・ジャパン株式会社
イメージング&セラピー事業本部
東日本営業本部
執行役員 本部長
清水 敏之

いつもSiemens Futureをご愛読いただきありがとうございます。

シーメンスの最新製品情報やご施設のインタビューをお伝えする情報誌「Siemens Future」は、2001年9月の創刊以来、このたび発行10周年を迎えることができました。ここまで発行を続けることが出来たのも、ひとえにお客様の温かいご支援の賜物と心より感謝申し上げます。また、毎号多くのお客様に楽しみにしていただいているご施設様へのインタビュー記事につきましては、取材にご協力いただきました多くのご施設様とそのスタッフの皆様にご心より御礼申し上げます。

Siemens Futureは、最新の臨床応用をはじめ、最新の技術動向など、お客様にさまざまな情報をお届けすることを目的とし、また同時に、ユーザー様同士を繋ぐ情報交換のツールとして活用いただくため、10年前に創刊いたしました。このSiemens Futureを通じて、お客様の日常業務に役立つ情報や、新たな知識（情報）を得るひとつの機会をご提供できれば、という願いの下、10年間発行を続けて参りました。

さて、今号でのSiemens Futureでは、今春に発売した多目的FD透視診断システム「LUMINOS Session」をはじめ、最新の製品やソリューションのご紹介、そしてシーメンスの装置をご導入いただいたご施設様のインタビュー記事をお届けいたしますので、どうぞ最後までご覧ください。

また、今号では、3月11日に発生いたしました東北地方太平洋沖地震で被災されたご施設のうち、宮城県立がんセンター様から、被災時の状況や対応、そして今後へ向けた提言など、貴重なお話を伺うことができました。復興へ向けて極めて多忙な折に、インタビューにご協力いただきましたことにつき、厚く御礼申し上げます。

Siemens Futureでは、巻末のアンケートはがきを通じて、読者の皆様からご意見やご感想を募っています。いただいたご意見の中には、今後取り上げて欲しいトピックをはじめ、誌面を充実させるための様々なご提案、そして時には温かい励ましのお言葉を頂戴する場合がございます。私たちはそのご意見に真摯に耳を傾け、これまで誌面の改善を重ねて参りました。振り返れば、この「お客様の声」こそが、10年間Siemens Futureを発行し続ける上で貴重な糧であり、大きなモチベーションの源であったと思われまます。

今後、お客様にさらに喜んでいただけるSiemens Futureを作り続けていくため、私たちは今まで以上にお客様の声に耳を傾けて参ります。今後も巻末のアンケートはがきを通じて、また日頃お伺いしております弊社の営業スタッフに対して忌憚りなくご意見を頂戴できますと幸いです。

シーメンスは、医療における予防、早期発見から診断、治療、そしてアフターケアに至るまで、医療における一連のフローの中で、それぞれのフェーズで先進的な装置、ソリューションを有しています。そして各々の製品分野において、シーメンスの卓越したテクノロジーは、医療の質を高めて参りました。

例えば、昨年のRSNA 2010で発表いたしました世界初の「Whole-body MR-PETシステム」*など、革新的なテクノロジーを業界に先駆けて常に提供し続けるシーメンスのパイオニア精神は、ヘルスケアの進歩と人々のQOL向上に貢献し続けています。

シーメンスは、単に医療機器やサービスをご提供するだけでなく、長期にわたりお客様から信頼されるパートナーとなることを目指しています。

どうぞ、これからも変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

* 国内薬事未承認品

Content

04 **XP-RF** X-ray Products Radiography & Fluoroscopy

■ Product Information

LUMINOS Session

■ Interview (玄々堂君津病院)

多目的透視検査のためLUMINOSを導入。
医療チームが一体となり多様な検査を展開。

08 **XP-SP** X-ray Products Special Systems

■ Product Information

UROSOP Omnia

初の大型FDを搭載した
泌尿器検査用FD-X線テレビ装置。
なぜ泌尿器検査用なのか？

10 **CT** Computed Tomography

■ Interview (社会福祉法人 埼玉慈恵会 埼玉慈恵病院)

SOMATOM Definition AS+

新技術「FAST」「CARE」の搭載で
最大のアウトカムを最小限の被ばくで提供する

■ Technical Information

Be FAST, Take CARE

■ Report

第10回SOMATOM World Summit参加報告

■ CTのワンポイントQ&A

18 **SY** SYNGO

■ Interview (財団法人 倉敷中央病院)

倉敷中央病院

循環器内科におけるsyngo.viaの使用経験について

■ Product Information

syngo.via

— ターンアラウンドタイム短縮をめざして

22 **AX** Angiography & Interventional X-ray

■ Interview (葛西昌医会病院)

3D形態情報はもちろん

血管撮影室で3D機能情報を取得。

脳血管内治療の新たな支援ツール。

■ Technical Information

syngo Neuro PBV IRの有用性

■ AXのワンポイントQ&A

28 **MI** Molecular Imaging

■ Interview (広島赤十字・原爆病院)

Symbia T6 with IQ-SPECT

全ては、核医学検査を、患者さんのために、
“安全に、快適に、そして、短時間で”

■ Technical Information

4D-PET・CTの更なる進化へ

呼吸性移動を抑制したPET画像撮影を実現～HD-Chest～

■ Report

SNM 2011 Annual Meeting 米国核医学会レポート

■ MIのワンポイントQ&A

34 **MR** Magnetic Resonance

■ Interview (国立成育医療研究センター)

MAGNETOM Skyra (3T)/

Aera (1.5T)の導入経緯と使用経験

小児医療におけるメリットとは

■ Report

MAGNETOM研究会報告

■ Report

第19回国際磁気共鳴医学会大会 (ISMRM 2011) レポート

■ MRのワンポイントQ&A

40 **US** Ultrasound

■ Interview (聖路加国際病院 ハートセンター)

進化した4D心エコーの新たな可能性を探る

— ACUSON SC2000導入レポート

42 **RO** Radiation Oncology

■ Report

画像誘導放射線治療 (IGRT) 実技セミナー レポート

44 **Integrated Healthcare**

■ Interview (独立行政法人 宮城県立病院機構)

宮城県立がんセンター

大震災の経験をもとに

地域、病院、医療従事者はなにをなすべきか

— 宮城県立がんセンターのご経験から

48 **CS** Customer Service

■ Service Information

震災時のシーメンス・アップタイム・サービスセンターの対応

50 イベントセミナーのご案内 (2011年9月～2012年3月)

51 読者からのお便り・ご意見募集中